

一般社団法人日本調理科学会 平成 27 年度第 1 回理事会議事録

日時：平成 27 年 6 月 7 日（日）10 時 30 分～11 時 30 分

場所：お茶の水女子大学 理学部 3 号館 207～209 室（東京都文京区大塚 2-1-1）

出席者：大越ひろ、香西みどり、長野宏子、石井克枝、綾部園子、新井映子、石田丈博、和泉眞喜子、今井悦子、岡本洋子、笠倉知子、川原崎淑子、北尾悟、坂本裕子、佐藤之紀、正田一貴、白杉直子、杉山智美、藤井恵子、松本美鈴、三成由美（以上理事 21 名）市川朝子、小川宣子（以上監事 2 名）

欠席者：會田久仁子、和泉秀彦、磯部由香、沼田貴美子（以上理事 4 名）

本日の理事会は定款第 33 条（理事 25 名中 21 名出席）の規程を満たし成立。

1. 会長挨拶

大越ひろ会長より挨拶があった。

2. 議長選出 大越ひろ会長

議事録作成人 白杉直子庶務担当理事

議事録署名人 大越ひろ会長、香西みどり筆頭副会長、市川朝子監事、小川宣子監事

3. 前回議事録確認（資料 1）

平成 26 年度第 4 回理事会議事録（資料 1）を確認した。また、メールによる「みなし決議」に関する議事録（5 月 20 日付でメール配信済）も追加資料として配布され、総会に出席しない代議員が署名又は電磁的方法により議決権行使が可能になったことなどについて確認した。

4. 議 事

【審議事項】

1) 平成 27 年度学会賞受賞候補者承認の件

学会賞選考委員会の香西委員長より、学会賞、奨励賞は理事及び会員より、功労賞は各支部長より推薦された者について 4/12 および 6/7 に審議を行い、下記の候補者を推薦する旨提案があった。各候補者の業績資料を回覧し、承認した。

学会賞：肥後温子氏「加熱機器および加熱調理食品の性状変化に関する基礎的・実践的研究」

奨励賞：岩崎裕子氏「不均質な食形態の食物における食べ易さについて」

功労賞：奥田弘枝氏（中国・四国支部）、貝沼やす子氏（関東支部）、長尾慶子氏（関東支部）、

吉岡慶子氏（九州支部）、米田泰子氏（近畿支部）（あいうえお順）

2) 名誉会員推薦の件

大越会長より前会長の的場輝佳氏を理事会として名誉会員に推薦したい旨提案があり、承認した。

3) 支部事業計画承認の件（資料 2）

平成 27 年度の各支部の活動内容と日時が示され、承認した。

4) 一般社団法人和食文化国民会議入会の件（資料 3）

長野副会長より、今年 2 月に設立された標記会議に、本学会が正会員として参加することが提案されたが、情報が少なく本学会の果たせる役割など考慮できないため、次回継続審議とすることになった。

5) 大会参加費値上げ（資料 4）

値上げ額を正会員は 1,000 円、学生会員は 500 円とし、正会員（前納：6,000 円、当日：7,000 円）、学生会員（前納：2,000 円、当日：2,500 円）、非会員（7,500 円）と見直すことについて認めた。

6) 新入会員承認の件（資料 5）

平成 27 年 3～5 月の入会申込者のリストを確認し、全員の入会を承認した。

【報告事項】

7) 支部交付金の件（資料 6）

大越会長より、支部交付金計算表に基づいた金額を、今年度各支部に交付する旨の報告があった。

8) 選挙管理委員会立ち上げの件（資料 7）

大越会長より平成 28・29 年度本部役員選挙のための選挙管理委員会を立ち上げる旨報告があった。委員長はの場前会長、委員は大越現会長、市川現監事と小林・早川両事務局員。代議員候補者並びに理事候補者の各支部選出人数と日程を示した。今年度 12 月末日までに各支部に候補者を選出するよう呼びかけた。

9) 常設委員会報告

i) 編集委員会（追加資料）：石井委員長より、資料にそって昨年度の大会に演題登録した会員に実施した「研究倫理に関するアンケート調査」結果の報告があった。官能評価を申請したことがあるとの回答は 19%と低かった。当委員会では予てより官能評価を伴う研究に対する研究倫理委員会への申請の必要について議論を続けているが、今後も大会などで引き続き検討していく方針。

ii) 情報管理委員会（別添資料裏面）：石井委員長より資料にそって、学術著作権協会に電子的複製権の管理委託を行った等の報告があった。

10) 研究委員会報告

i) 次世代に伝え継ぐ 日本の家庭料理研究委員会：長野委員長より、著作物「次世代に伝え継ぐ 日本の家庭料理」（仮）発行に関する進捗状況の説明があった。当学会と農文協間で出版契約書（資料 8-1）を交わし、本著作物の著作権が当学会に帰属することを明示した。また、著作に関する申し合わせ（資料 8-2）を行った。農文協から当学会に著作経費 40 万円が支払われ、それを 47 都道府県家庭料理著作委員会に著作経費として 35 万円、家庭料理編集委員会に予備費として 5 万円を配布すると提案された（資料 8-3）。現在、経費に関する申し合わせを作成中とのこと。午後の勉強会で調査委員に報告の予定。

ii) 災害時メニュー開発に関する研究委員会：市川委員長が今年度の活動予定（資料 9）を提示した。

11) 中国・四国支部長交代の件（資料 10）

当該支部長の佐藤之紀理事が北見工業大学に異動した為、副支部長の岡本洋子理事が代行していた支部長に、同氏が就くことを支部定例役員会が決定したと報告があり、本件を代議員総会に諮ることが認められた。

【その他】

12) 平成 27 年度大会について

新井映子実行委員長より報告があった。招待者一覧表（資料 11）を確認した。予算案（資料 12）の収入の部の説明に続き、支出について、公開学術講演会は今年度は採択された科研費を充てるが、来年度以降は本部企画となり予算も本部が持つことを確認した。また本部補助金 100 万円と前開催校からの持ち越しの 35 万円は本部に返却できるよう予算立てしたと報告された。演題登録は 219 件。大越会長より平成 27 年度事業報告会次第（案）と学会賞授与式次第（案）（資料 13）が提案され、承認された。ただし、「事業報告会次第 4. 報告 4) 名誉会員の表彰」の項 「石井副会長」→「大越会長」と訂正する。

13) 平成 28 年度大会（代議員総会資料 6）について予告があった。

14) 午後からの代議員総会資料を確認した。

15) その他：①新井実行委員長より、平成 27 年度大会のポスターが配付され、掲示を依頼された。

②次回理事会は大会前日 8/23（日）の予定で、例年通りであれば 15～17 時頃の開催、また前回の理事会決定通り、今年度から理事の弁当は本人負担となることを再確認した。③学会 50 周年にあたる平成 29 年度大会（東京）の翌年の平成 30 年度大会は近畿支部で開催予定であることが確認された。④50 周年記念事業準備委員会を次回理事会で立ち上げる予定と予告があった。

以上

署名人	会長	大越 ひろ
	筆頭副会長	香西 みどり
	監事	市川 朝子
	監事	小川 宣子